

清掃一組議会

監査委員に橋本氏を選任同意

2定議会では廃案で再提案

清掃一組議会は26日に第3回定例会を開き、監査委員に板橋区元副区長の橋本正彦氏を選任する

人事案に同意した。一組の任に同意したが、橋本氏となる。各区議会の議長人事案については審議未了で廃案となっていた。清掃一組によると第2回定例会では、議員から

「橋本氏は昨年度の監査で、『薬品の購入の際に合理的な理由を欠く分割購入が行われている』『前例踏襲や同調圧力といった組織の底流にある体質や意識が起因して、事務の見直しや改善が進みにくい状況にある』などといった厳しい監査報告をしており、一部の議員の判断に影響したと見られる。

清掃一組は監査を受けた結果の「措置等」について、8月12日に監査委員に報告しており、分割発注に関する指摘に対しては「工業用薬品の調達方針」を策定し、競争性や透明性をより向上させたとした。

組織体質に関する指摘

については、「これまでの実績や経験を重視し過ぎていた面があったこと

については、改める必要がある」と認め、前例踏襲を改める意識改革を全

庁に周知。併せて、事務処理の適正化に向けた職

員研修会の改善や、庶務担当係長などを対象とし

た「事務処理ミス防止研

修会」を新たに実施する

とした。



橋本氏を監査委員に選任同意した、清掃一組

議会第3回定例会26日、千代田区